

## 事業実績報告書

様式 2  
(2021年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	E-09	講座名	水の歴史資料館で学ぶ名古屋の下水道と大雨・防災
記載日		団体名・企業名	名古屋市上下水道局 調査課 水の歴史資料館

### 〈講座全体の概要〉(300字程度)

日本で最初に活性汚泥法による下水処理を始めた名古屋の下水道。下水道は、私たちが使った水(汚水)をきれいにして、川へ戻すという、水環境を守るという役割の他にも、大雨による浸水からまちを守り、私たちの安心・安全な生活を確保するといった大切な役割を果たしています。下水道について、汚水をきれいにする仕組みの実験や、下水道と大雨・防災に関する座学、施設見学などを通じて、学習でき、ご家庭や地域の防災力アップにもつながる講座としました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、9月4日開催予定の第3回は中止としました。



※写真1の説明	※写真2の説明
7月3日 第1回 下水道の役割 下水処理の仕組みの実験をしました。	8月7日 第2回 大雨からまちを守る マンホールトイレ等の展示を見学しました。

### 〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

受講される方々の学習意欲が高く、企画・運営する側にとっても、やりがいのある講座です。3回の講座で、通して参加していただくと、下水道全般についての理解が深まりますが、個別の受講も可能としました。

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、定員を縮小し、グループでの実験や、受講者が実際の器具を手にとっての作業体験は見合わせましたが、講義のやり方などを工夫して実施しました。9月4日 第3回 災害時のトイレ対策(家庭と避難所)が感染拡大のため中止となってしまい、残念でした。

### 〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

- ・生活に必要な内容のお話でわかりやすかった。改善策を教えてもらったので実行したい(排水口への負担などの話を聞いたから)。(第1回)
- ・下水道の歴史が学べて良かったです。説明もわかりやすく勉強になりました。ただ、小学校低学年には少し難しかったように思うので子ども向け講座が別であると良いのではないかと思います。(第1回)
- ・名古屋の豪雨対策について知ることができよかった。情報量が豊かでよかったが、お話の進行が早くて消化できずに進んでしまい。自分の理解力にガックリ。マンホールの給水施設を実際に見学できてとても勉強になりました。(第2回)